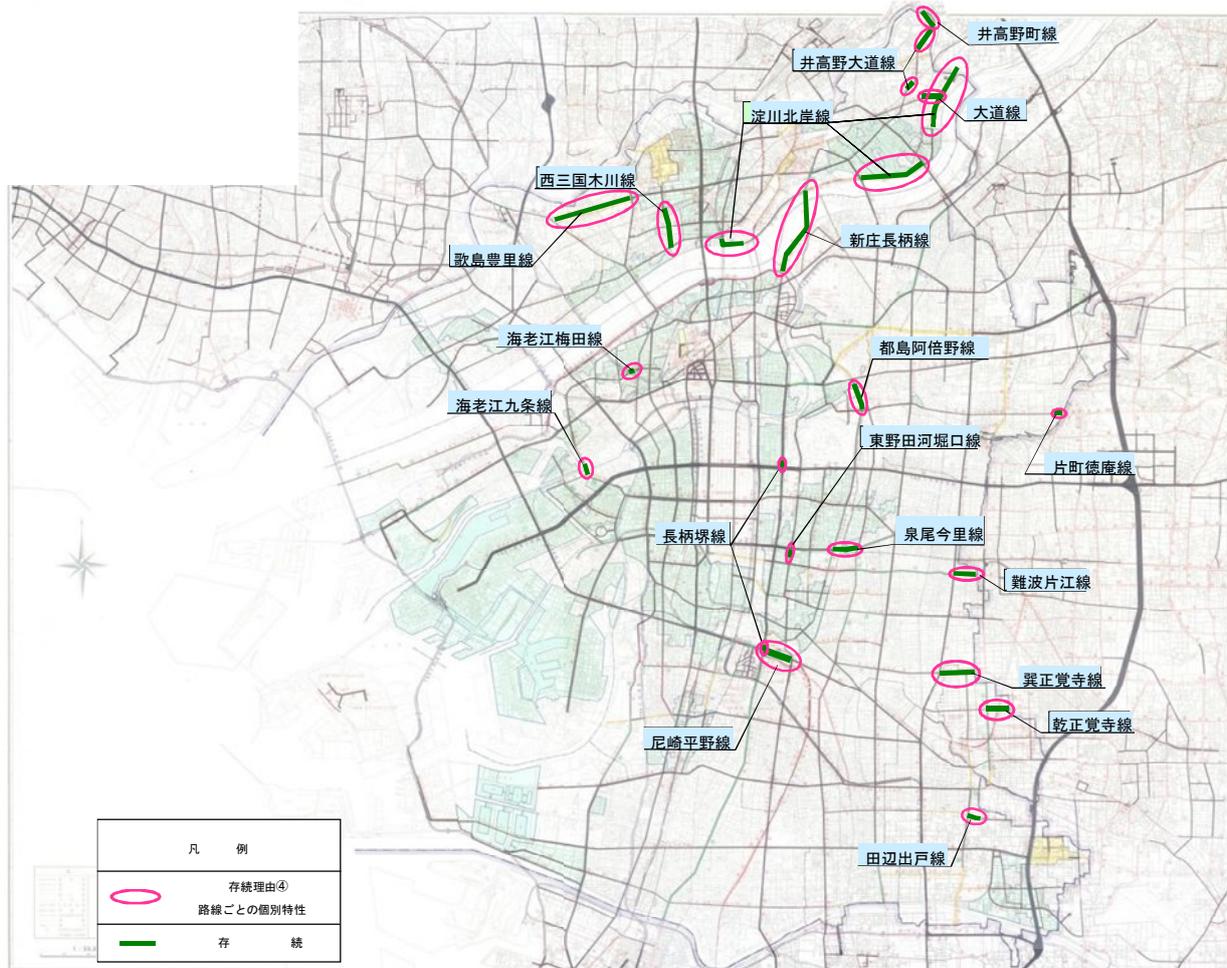


## (2) 「路線ごとの個別特性」の視点での評価

地域特性を踏まえた総合的な観点から評価を行い、当該路線やその沿道地区など個別の特性が、「地域分断の解消」、「地域の道路ネットワークの改善」、「大規模ターミナル駅に近接」、「前後区間の連続性」、「隣接市に接続」に該当する 19 路線、延長約 14km は、計画を存続する。

なお、これらの未着手路線の事業費は、約 2,200 億円である。

図-35 「路線ごとの個別特性」の視点で必要とする路線



路線ごとの個別特性	対応する未着手路線
地域分断の解消	都島阿倍野線、西三国木川線、海老江九条線（安治川渡河部）、新庄長柄線
地域の道路ネットワークの改善	歌島豊里線、淀川北岸線、大道線
大規模ターミナル駅に近接	泉尾今里線、尼崎平野線、長柄塚線（天王寺）
前後区間の連続性	長柄塚線（谷町）、東野田河堀口線、海老江梅田線（鷺洲）、田辺出戸線
隣接市に接続	難波片江線、片町徳庵線、井高野町線、井高野大道線、巽正覚寺線、乾正覚寺線